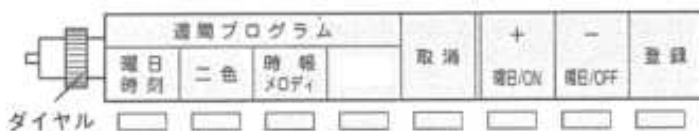


BX6100 / 6200 設定時刻の変更

週間プログラムの変更のしかたを説明します。

上ケースをはずします。

設定見出しのダイヤルを回転させます。



変更したいプログラム を表示します。



「+」ボタンを押すとプログラム が次に進み、
「-」ボタンを押すと前に戻ります。



登録ボタンを押します。



時刻を変更する場合は、曜日時刻ボタンを押します。



登録ボタンを押すと、「時」が点滅します。



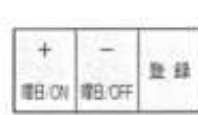
時間を変更します。



「+」ボタンを押すと、1時間進みます。
「-」ボタンを押すと、1時間戻ります。
登録ボタンを押すと「分」の点灯が、
点滅に変わります。



分を変更します。



「+」ボタンを押すと1分進みます。
「-」ボタンを押すと、1分戻ります。
登録ボタンを押すと「分」の点滅が
点灯に変わります。



登録ボタンを押します。



引き続き設定を変更する場合は、手順 から手順 の操作を行います。

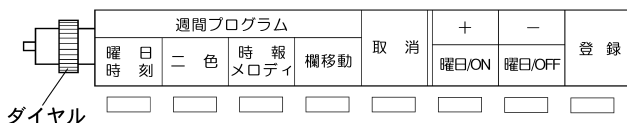
上ケースをかぶせます。

曜日と開始時刻の設定

週間プログラムは曜日、開始時刻の設定を行ってから、お使いになる項目の設定を行います。

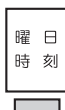
例：月～金曜日 8時30分

1 設定見出しのダイヤルを回転させます



プログラム No. 1 を表わします。

2 設定操作を開始します



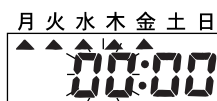
全ての曜日を設定するときは登録ボタンを押して手順 4 へ進みます。



3 曜日を設定します



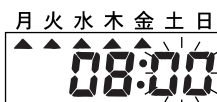
特定の曜日を設定するときには必要のない曜日のところで曜日/ON ボタンを押します。
曜日/ON ボタンを押すと、点滅している曜日が設定され点滅が移動します。
曜日/OFF ボタンを押すと設定されずに点滅が移動します。
登録ボタンを押すと「時」が点滅します。



4 時間を設定します



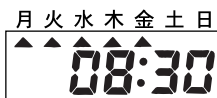
8 になるまで [+] ボタンを押します。登録ボタンを押すと「分」の点滅が点灯に変わります。



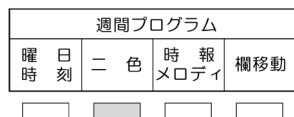
5 分を設定します



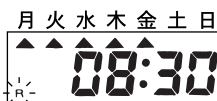
30 になるまで [+] ボタンを押します。登録ボタンを押すと「分」の点滅が点灯に変わります。



6 各項目設定に移ります



設定を間違えたときは、5 の画面の状態にしてから、曜日/時刻ボタンを押して設定をやり直します。または取消ボタンを2秒間押して 2 からやり直します。



ここから先の操作は、31 ページ以降をご覧ください。また、複数項目の設定も可能ですし、順番もどれからでも構いません。

週間プログラムの設定

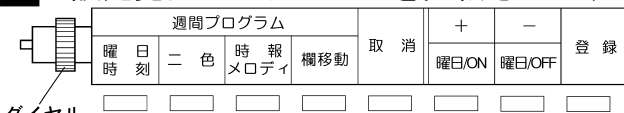
赤印字を設定したい場合

定時出勤、退勤と就業時間内での遅刻・早退とを区別するために印字色を切り換えることができます。

始めに目的の曜日を設定し、切り換える時刻を登録してから行います。

例：月～金曜日 8時31分から赤印字にし、17時00分から黒印字に戻します。

1 設定見出しのダイヤルを回転させます



ダイヤル

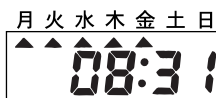


プログラム No. 1 を表します。

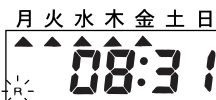
2 曜日と開始時刻を設定します



曜日・開始時刻の設定について、詳しくは「曜日と開始時刻の設定」(30 ページ)をご覧ください。



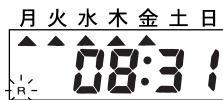
3 二色ボタンを押します



4 色を選択します



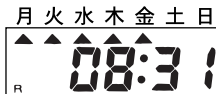
R：赤印字開始
B：黒印字開始
表示なし：設定しない
□ ボタン、□ ボタンにより切り換わります。



5 登録ボタンを押します



登録ボタンを押した後、別の設定項目に移ることで複数の設定が可能です。



6 もう一度登録ボタンを押します



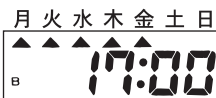
次のプログラム No. が表示されます。



7 プログラム No. 2 の設定をします



P-02に月～金曜日 17:00、
B：黒印字を設定します。



注) 同時刻に赤と黒が設定された場合、赤印字が優先となります。

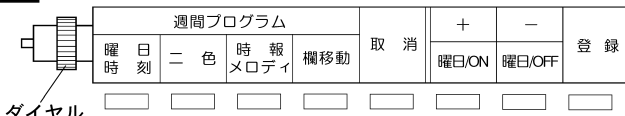
★引き続き設定を行う場合は、曜日/時刻ボタンを押して、手順2～6の操作を行います。

時報を鳴らしたい場合 (BX6200)

休憩など就業時間の区切りを知らすために外部時報を鳴らします。
始めに目的の曜日を設定し、鳴らす時刻を登録してから行います。
(時報の長さについては、26 ページ参照)

例：月～金曜日 8時30分に時報を鳴らします。

1 設定見出しのダイヤルを回転させます

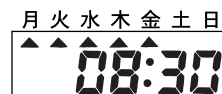


プログラム No. 1 を表します。

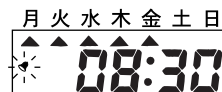
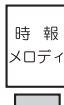
2 曜日と開始時刻を設定します



曜日・開始時刻の設定について、
詳しくは「曜日と開始時刻の設定」
(30 ページ)をご覧ください。



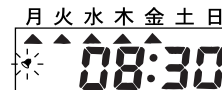
3 時報／メロディボタンを押します



4 時報を鳴らすか鳴らさないかを選択します



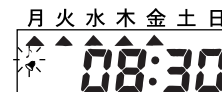
☑ が表示：時報鳴らす
表示なし：時報鳴らさない
☑ ボタン、☐ ボタンにより切り換わりま
す。



5 登録ボタンを押します



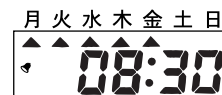
時報を設定すると♪が点滅します。
メロディを設定する場合は、33 ページ参照。



6 メロディの設定を解除します



登録ボタンを押すと解除されます。その
後、二色ボタン、欄移動ボタンを押せば、
それぞれの設定が可能となります。



7 もう一度登録ボタンを押します



次のプログラム No. が表示されます。



★引き続き設定を行う場合は、曜日／時刻ボタンを押して、手順2～7の操作を行います。

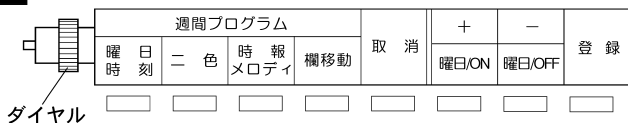
時報とメロディを同時に鳴らしたい場合 (BX6200)

休憩など就業時間の区切りを知らせるために時報とメロディを鳴らします。

始めに目的の曜日を設定し、鳴らす時刻を登録してから行います。

例：月～金曜日 8時30分に時報とメロディ「峠の我が家」を鳴らします。

1 設定見出しのダイヤルを回転させます

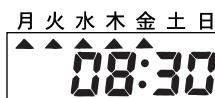


プログラム No. 1 を表します。

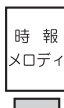
2 曜日と開始時刻を設定します



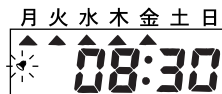
曜日・開始時刻の設定について、詳しくは「曜日と開始時刻の設定」(30ページ)をご覧ください。



3 時報／メロディボタンを押します



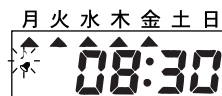
♪が表示：時報鳴らす



4 登録ボタンを押します



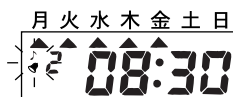
時報が登録された後♪が点滅します。



5 メロディの曲目を選択します



- ♪：鳴らさない
- グループA
- ♪1: グリーンスリーブス (32秒)
 - ♪2: 峠の我が家 (35秒)
 - ♪3: ウェストミンスター (15秒)
 - ♪4: 二つのメヌエット (10秒)
- グループB
- ♪1: アルルの女「メヌエット」(48秒)
 - ♪2: 四季「春」(33秒)
 - ♪3: 蛍の光 (42秒)
 - ♪4: 新世界より (58秒)

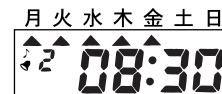


メロディグループの切り換え方法は44ページを参照

6 登録ボタンを押します



登録ボタンを押した後、別の設定項目に移ることで複数の設定が可能です。



7 もう一度登録ボタンを押します



次のプログラム No. が表示されます。



★引き続き設定を行う場合は、曜日／時刻ボタンを押して、手順2～7の操作を行います。

設定の削除をしたい場合

週間プログラムの削除のしかたを説明します。

削除するプログラム No. の内容を確認してから削除を行います、プログラム No. を表示した状態でも削除できます。

例：プログラム No. 5 を削除します

1 削除したいプログラム No. を表示します



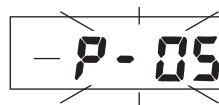
2 登録ボタンを押して、内容を表示します



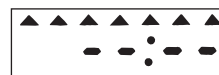
3 取消ボタンを2秒間押し続けます



「ピー」と音がしますと削除完了です。



時刻が --:-- の表示となります。



◆再度、取消ボタンを押すと、プログラム No. 表示に戻ります。

設定の追加をしたい場合

週間プログラムの追加のしかたを説明します。

例：空いているプログラム（プログラム No. 5）に設定を追加します。

1 登録ボタンを2秒間押し続けます



プログラム No. 表示画面で登録ボタンを2秒間押し続けると、空いているプログラム No. を表示します。



2 設定を追加します

週間プログラム						取 消	+ 曜日/ON	- 曜日/OFF	登 録
曜 時	日 刻	二 色	時 報 メ ロ デ イ	欄 移 動					

